

社会資本総合整備計画

事後評価書

令和05年05月18日

計画の名称	長柄町宅地耐震化推進事業													
計画の期間	令和03年度～令和04年度(2年間)								重点配分対象の該当	○				
交付対象	長柄町													
計画の目標	大規模盛土造成地を把握し公表したマップに基づき、箇所ごとの優先度を評価し計画的に進めるため第二次スクリーニング計画を作成し、町の総合的な防災対策の推進を図る。													
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)		2	A	2	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		令和3当初		令和4年末
1	第一次スクリーニング(盛土マップ作成)に基づき、第二次スクリーニング計画(既往資料及び現地踏査により優先度評価)を作成する。			
	第二次スクリーニングを計画的に進めるため、第二次スクリーニング計画を作成する。	0%	%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
市街地整備事業	A13-001	宅地耐震	一般	長柄町	直接	長柄町	-	-	大規模盛土造成地の変動 予測調査（長柄町）	第二次スクリーニング計画の 作成（4箇所）	長柄町	■	■				2		-	
												小計						2		
											合計						2			

事後評価	
○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
社会資本整備総合整備計画の事後評価として、長柄町建設環境課で実施	令和5年 5 月
	公表の方法
	長柄町ホームページにて公表
○事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	町内における大規模盛土造成地の優先度評価を完了し、第二次スクリーニング計画を作成した。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
○特記事項（今後の方針等）	
計画対象盛土の経過観察を行う。	

○ 目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	第二次スクリーニングの作成率		
	最 終 目標値	100%	
	最 終 実績値	100%	